

■人的被害(市内人口 昼:約225,300人 夕方:約223,500人 深夜:201,700人)

※数字は全て「約」・単位は「人」(死者数)

※「早期避難率高+呼びかけ」とは早期避難者比率が高く、さらに津波の情報の伝達や避難の呼びかけが効果的に行われた場合

レベル1

季節 時間帯	想定対象		建物倒壊	津波			山・崖 崩れ	火災	ブロック 塀の転 倒、屋外 落下物	合計
	避難率	地震・断層モデル ※レベル2の津波は全てケース① 「駿河湾～紀伊半島沖」に「大す べり域+超大すべり域」を設定		うち屋内 収容物 移動・転 倒・屋内	うち自力 脱出困難	うち津波 からの逃 げ遅れ				
夏・昼	予知あり	レベル1			300		300			300
	早期避難率高 +呼びかけ	レベル1			1,000		1,000			1,000
	早期避難率低	レベル1			2,200		2,200			2,200

冬・夕方	予知あり	レベル1	公表なし							
	早期避難率高 +呼びかけ	レベル1	10		1,300		1,300	10		1,300
	早期避難率低	レベル1	10		2,800		2,800	10		2,800

冬・深夜	予知あり	レベル1			400		400			400
	早期避難率高 +呼びかけ	レベル1	10		2,500		2,500	10		2,500
	早期避難率低	レベル1	10		3,500		3,500	10		3,500

レベル2

夏・昼	予知あり	レベル2	地震動	基本			800		800		800
				東側			↓		↓		↓
	早期避難率高 +呼びかけ	レベル2	地震動	基本			2,700		2,700		2,800
				東側	10		↓		↓		2,800
	早期避難率低	レベル2	地震動	基本			7,000		7,000		7,000
				東側	10		↓		↓		7,100

冬・夕方	予知あり	レベル2	地震動	基本			1,000		1,000		1,000	
				東側			↓		↓		↓	
	早期避難率高 +呼びかけ	レベル2	地震動	基本	公表なし							
				東側	10		3,400	10	3,400	10		3,400
	早期避難率低	レベル2	地震動	基本	公表なし							
				東側	10		8,800	10	8,800	10		8,800

冬・深夜	予知あり	レベル2	地震動	基本			1,500		1,500		1,500
				東側	10		↓		↓		↓
	早期避難率高 +呼びかけ	レベル2	地震動	基本	10		8,200		8,200	10	8,300
				東側	20	10	↓	10	↓	10	↓
	早期避難率低	レベル2	地震動	基本	10		13,000		13,000	10	13,000
				東側	20	10	↓	10	↓	10	↓